
Moobius R サポートツール

Kibi System

2023年12月25日

目次

第 1 章	サポートツール	1
1.1	サポートツールの起動	1
1.2	システムフォルダーを開く	3
1.3	データフォルダーを開く	4
1.4	Web 認証ユーザー管理画面を開く	5
1.5	ReadMe.txt を開く	7
1.6	SystemError.log を開く	8
第 2 章	リモートサポート接続	9
第 3 章	配信情報チェッカー制御	11
第 4 章	ライセンス占有ツール	19
4.1	ライセンスを占有する	20
4.2	ライセンス占有を解除する	22
4.3	ライセンス占有日数の再取得	23
4.4	開始日時・占有日数の確認	24
4.5	ライセンス占有期限の通知	25
4.6	ライセンス占有期限切れ	26
第 5 章	システム認証切替ツール	27
5.1	認証切替	28
5.2	認証キーの変更	31
5.3	MAC アドレス / サーバー名	33
第 6 章	ネットワーク利用制限	35
第 7 章	システム環境チェッカー	37
7.1	OS / PC	38
7.2	製品	39
7.3	プロテクト	40
第 8 章	環境移動ツール (退避処理)	41
第 9 章	データベース修復	43
第 10 章	データベース管理	45
	索引	47

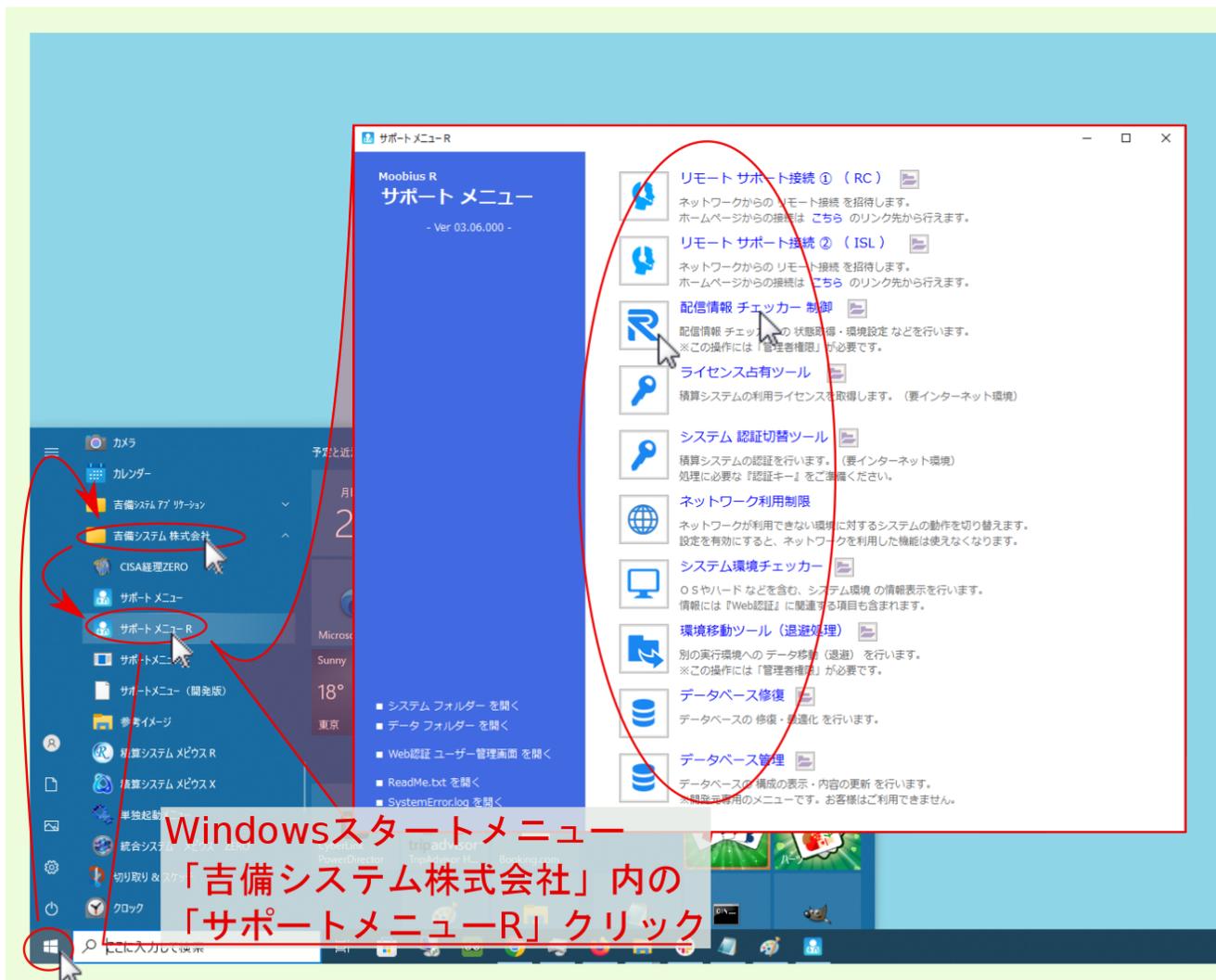
第 1 章

サポートツール

メビウスRのサポートメニューからは、システムを活用するための様々なツールを起動できます。

1.1 サポートツールの起動

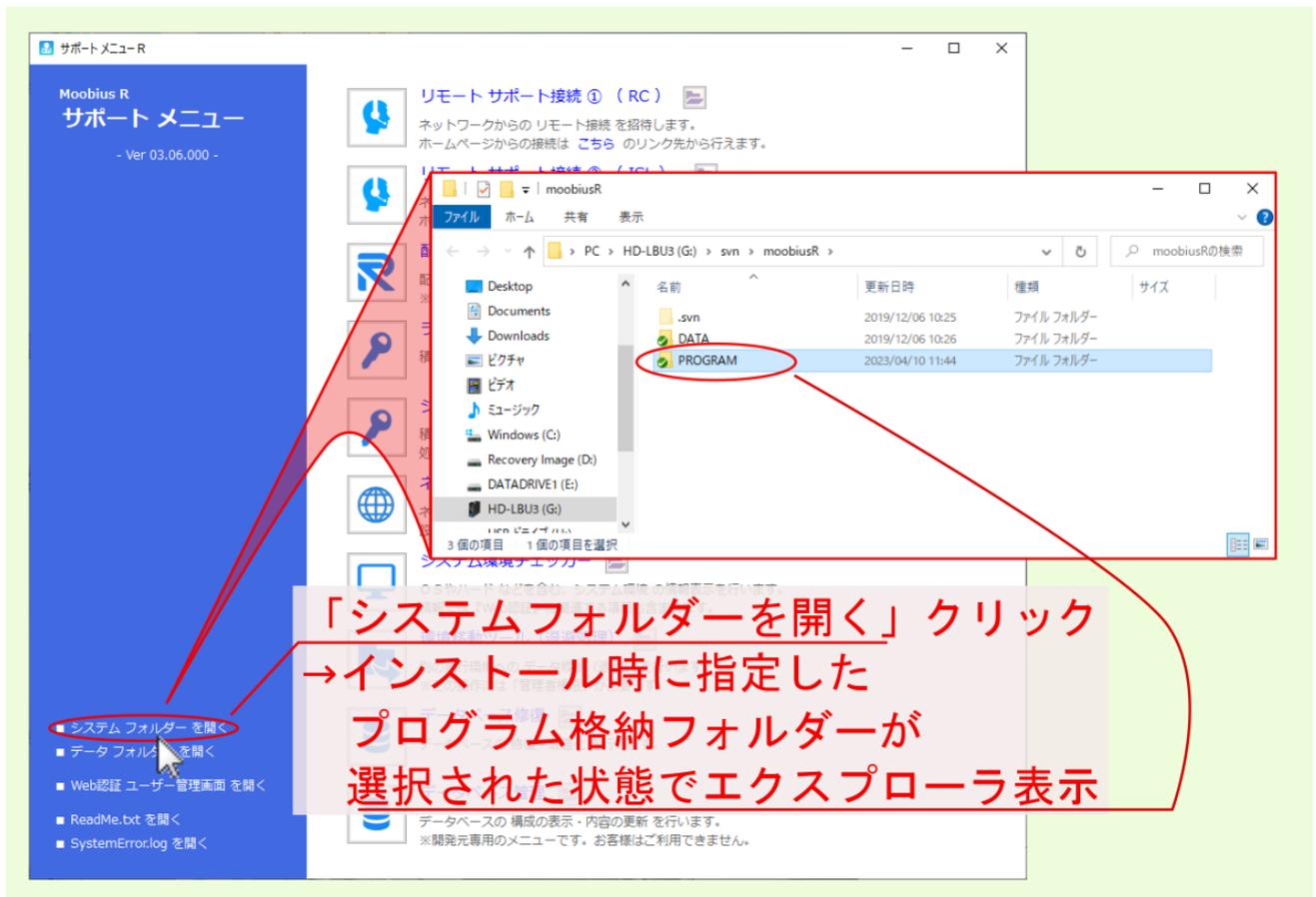
Windows スタートメニューより、フォルダー 吉備システム株式会社 内の サポートメニューR をクリックしてください。サポートメニューR が起動します。



1.2 システムフォルダーを開く

サポートツール左端下のリンク システムフォルダーを開く をクリックすると、インストール時に指定したプログラム格納フォルダーが選択された状態でエクスプローラが表示されます。

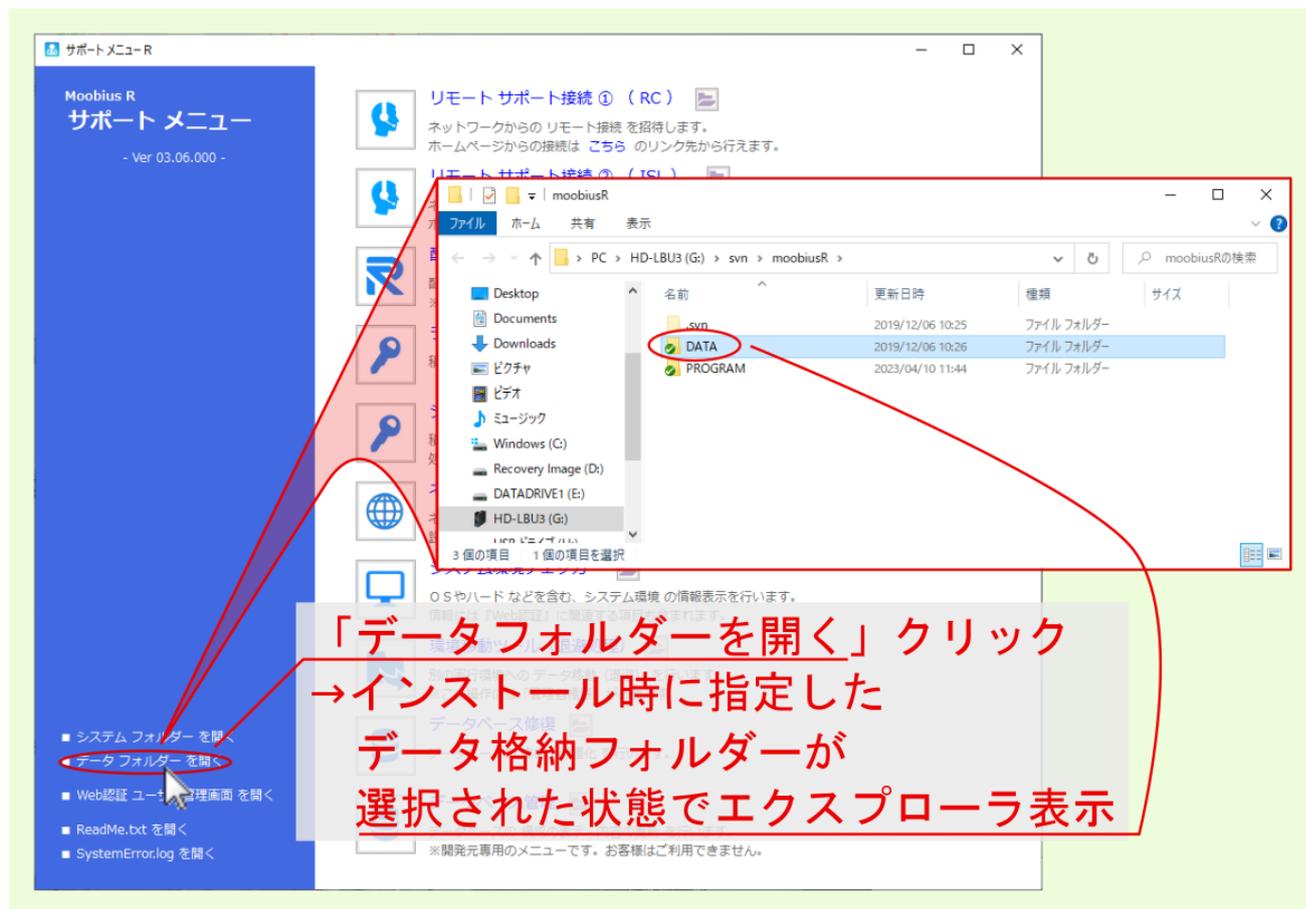
サポートを受ける際等にご利用ください。



1.3 データフォルダーを開く

サポートツール左端下のリンク データフォルダーを開く をクリックすると、インストール時に指定したデータの格納フォルダーが選択された状態でエクスプローラが表示されます。

サポートを受ける際等にご利用ください。



1.4 Web 認証ユーザー管理画面を開く

サポートツール左端下のリンク **Web 認証ユーザー管理画面を開く** をクリックすると、ブラウザ（インターネット閲覧ソフト）に、メビウスRのWEB認証用のユーザー管理画面に入るための認証画面が表示されます。

注釈: **Web 認証ユーザー管理画面** の認証時には、出荷箱内同梱のカード記載の管理IDと、出荷時同梱のWEB認証管理マニュアル表紙裏面記載の管理パスワードが必要になります。

The image shows a screenshot of the Moobius R support tool interface. On the left, a sidebar menu contains the link "Web認証ユーザー管理画面を開く" (Open Web authentication user management screen), which is highlighted with a red circle. A red callout box points to this link with the text: "「Web認証ユーザー管理画面を開く」をクリック →ブラウザに認証画面表示".

The main content area shows the login page for the "ユーザー管理画面" (User management screen). It features a Moobius R logo and the text "ユーザー管理画面". Below the logo, there are input fields for "管理ID" (Management ID) and "パスワード" (Password). A red callout box points to the "管理ID" field with the text: "管理IDは出荷箱同梱のカード裏面に記載" (Management ID is recorded on the back of the card included in the shipping box). Another red callout box points to the "パスワード" field with the text: "パスワードは出荷箱同梱の「Web認証管理マニュアル」表紙裏面に記載" (Password is recorded on the back of the cover of the "Web authentication management manual" included in the shipping box). A "ログイン" (Login) button is located below the password field.

In the bottom right corner of the login page, the version information "Ver R.21.1507 -M4C-AP5-2023" is displayed.

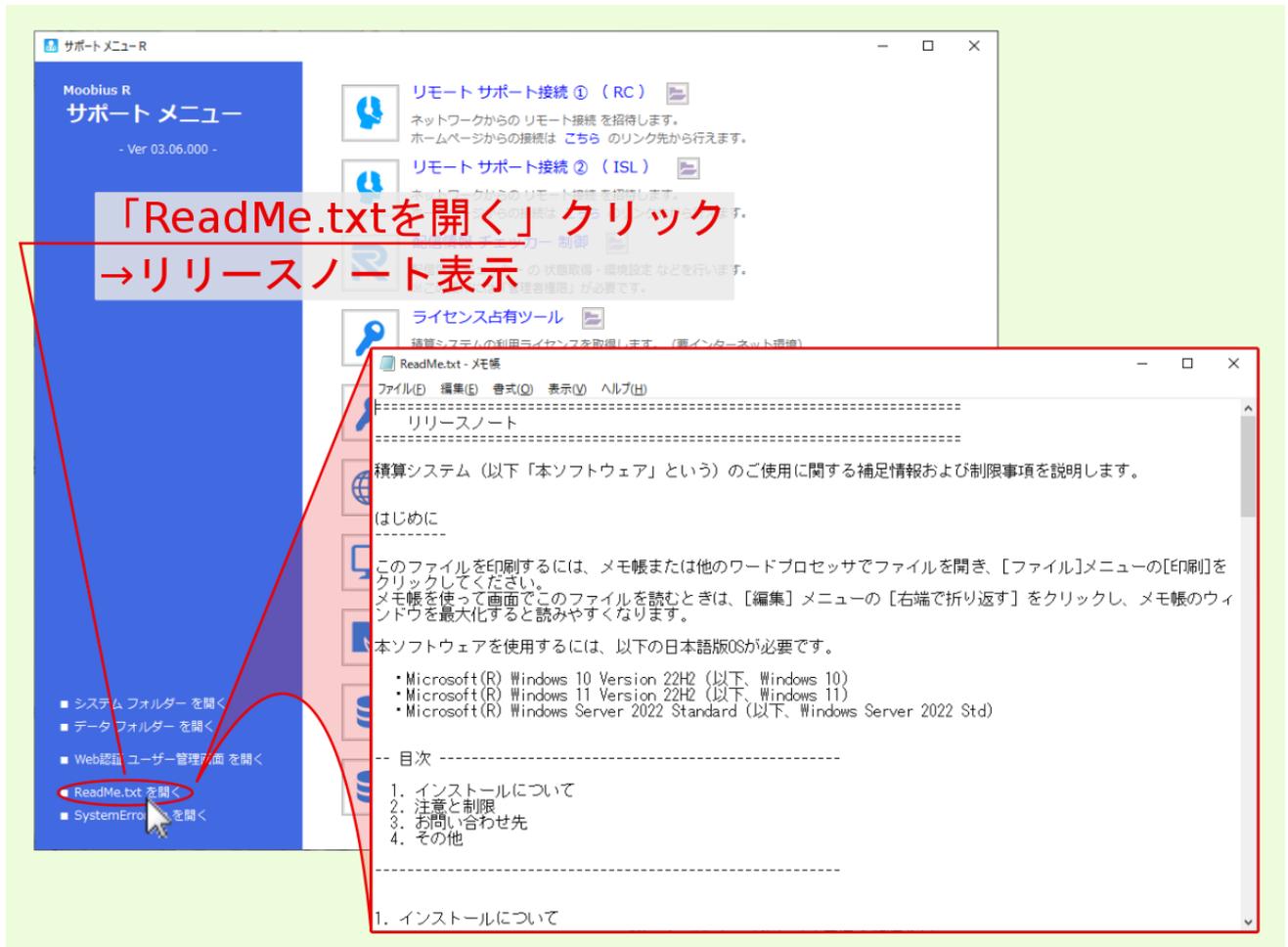
注釈: WEB認証用のユーザー管理画面からは、WEB認証で利用しているユーザーをMACアドレスとコンピュータ名で確認できるとともに、不適切な終了をしたユーザーの端末情報を削除できます。また、オプ

ション契約をしている場合は、ライセンス占有ユーザーの日数変更や、IPアドレス制限、MACアドレス制限等を設定できます。また、ユーザー離職時等に認証キーを変更することもできます。

警告: WEB認証用のユーザー管理画面からメビウスRの起動に必要な認証キーを変更する場合、変更前のキーを使っている全てのユーザーの起動ができなくなります。認証キーの変更にあたっては、出荷時同梱のWEB認証管理マニュアル内の運用手順に従って、慎重に行ってください。

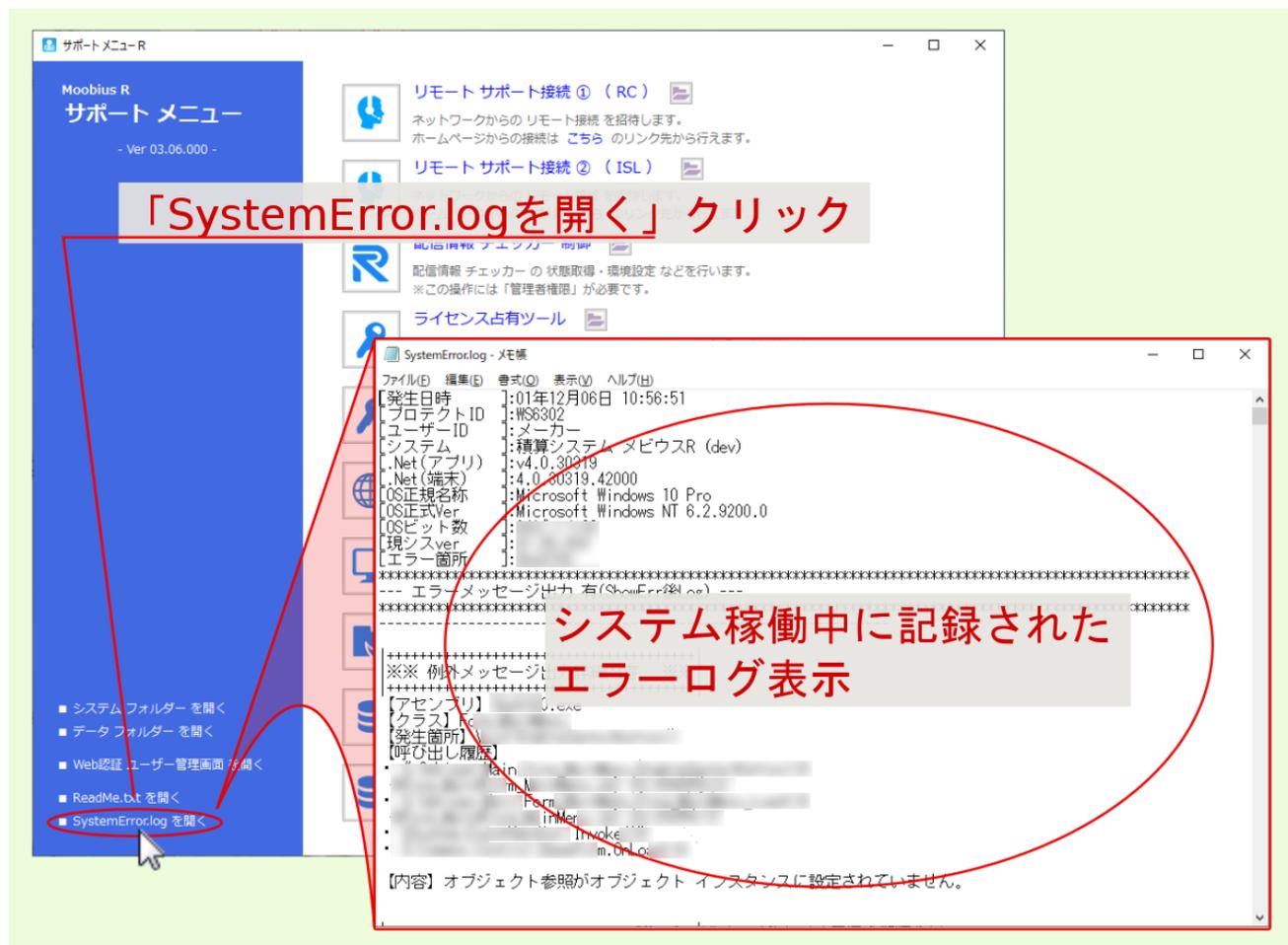
1.5 ReadMe.txt を開く

サポートツール左端下のリンク **ReadMe.txt を開く** をクリックすると、システムの補足情報や制限事項等を記したリリースノートが表示されます。



1.6 SystemError.log を開く

サポートツール左端下のリンク **SystemError.log** を開く をクリックすると、システム稼働中に記録されたエラーのログが表示されます。

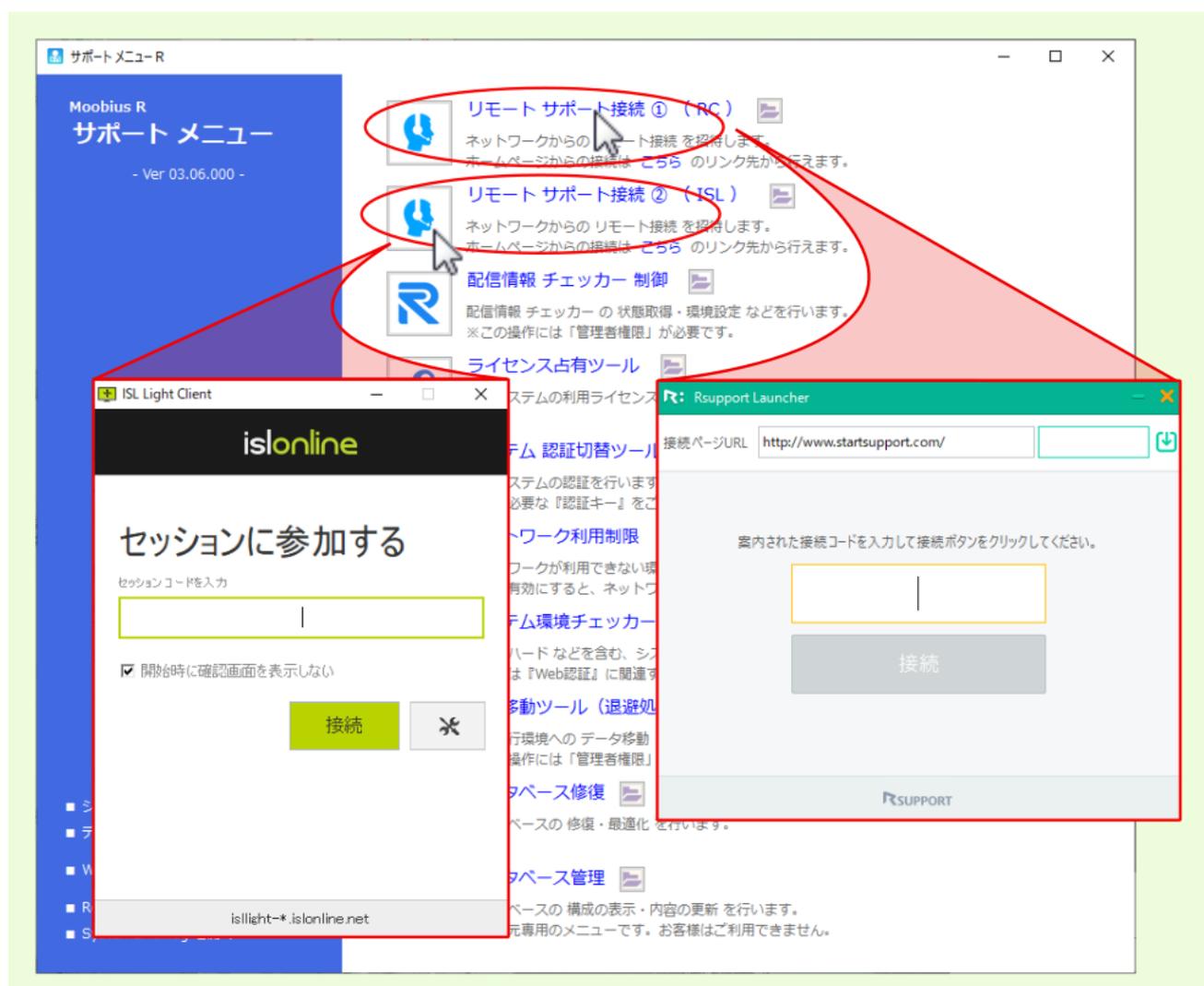


注釈: システム稼働中のエラー等が生じていない場合、エラーログは作成されません。エラーログが作成されていない場合は **SystemError.log** を開く は表示するログが存在しないため、グレイアウトになります。

第 2 章

リモートサポート接続

リモートサポート接続 ツールは、パソコンの遠隔操作によるサポートを受ける際に利用します。リモート接続サービスによって ... (RC) / ... (ISL) がありますので、オペレータの指示に従っていずれかを選んでください。



第 3 章

配信情報チェッカー制御

配信情報チェッカー制御 ツールからは、システムのバージョンアップやデータ更新に使う 配信情報チェッカー について、PC 起動時の自動起動等の設定を行えます。

登録 / 解除 ボタンで、PC 起動時における 配信情報チェッカー 自動起動の設定を切り替えることができます。

「配信情報チェッカー制御」

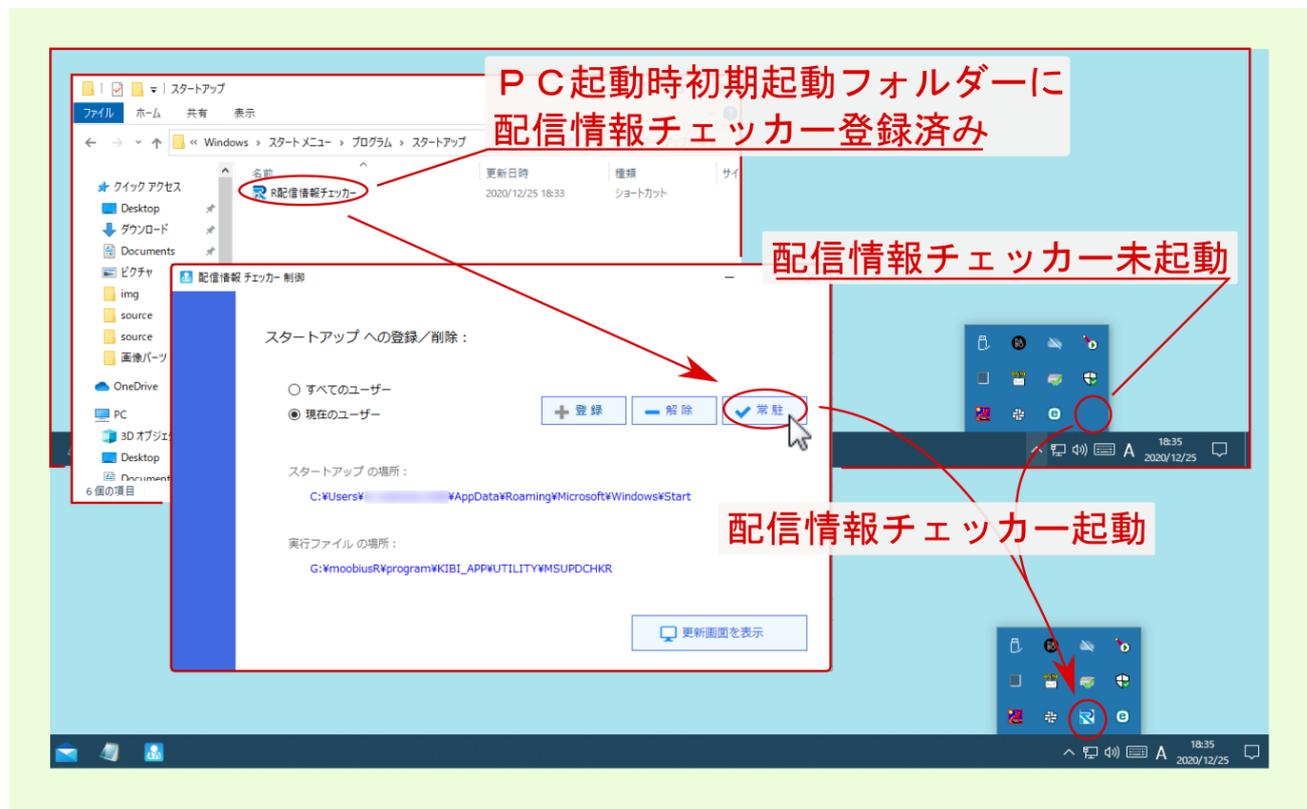
ユーザー選択後
「登録」「解除」で
PC起動時の
配信情報チェッカー
自動起動設定

PC起動時初期起動プログラムの登録フォルダーに
配信情報チェッカーを登録／削除

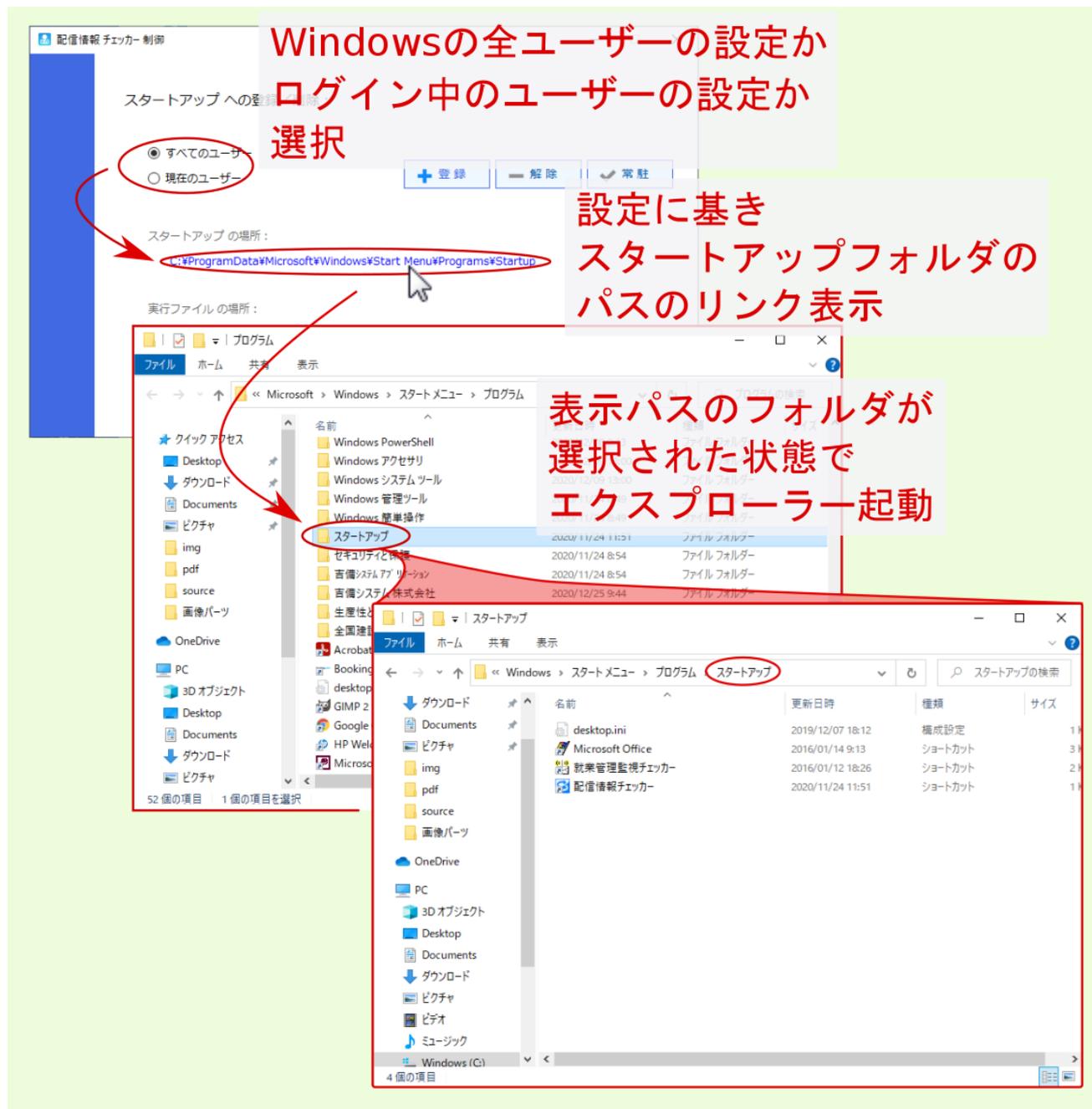
プログラム	更新日時	種類	サイズ
chrome.exe - ショートカット	2016/01/07 19:24	ショートカット	
chrome.exe - ショートカット	2023/08/31 8:24	ショートカット	
desktop.ini	2020/11/24 9:08	構成設定	
R配信情報チェッカー	2023/11/20 17:07	ショートカット	
配信情報チェッカー	2023/04/10 14:43	ショートカット	

注釈: すべてのユーザー / 現在のユーザー で、Windows の全ユーザーの設定 と 現在ログイン中のユーザーだけの設定 を切り替えることができます。

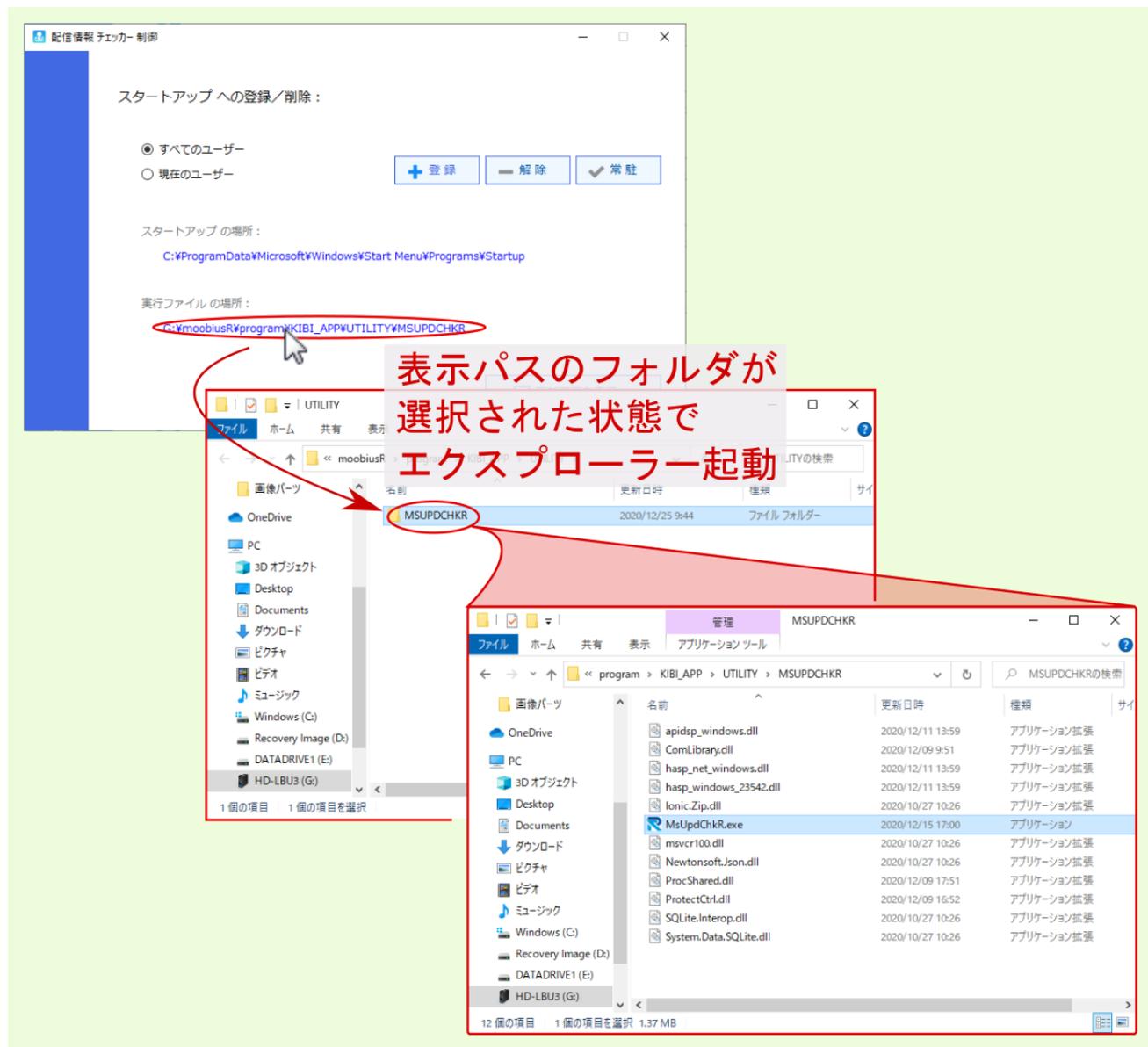
PC 起動時における 配信情報チェッカー 自動起動が登録されている場合で、配信情報チェッカー が未起動の場合、常駐 ボタンをクリックすると、配信情報チェッカー を起動することができます。



スタートアップの場所にはPC起動時の初期起動プログラムを登録するフォルダのパスが表示されるとともに、パスをクリックすると、表示されているフォルダが選択された状態でエクスプローラーが起動します。



実行ファイルの場所には 配信情報チェッカー が格納されているフォルダのパスが表示されるとともに、パスをクリックすると、表示されているフォルダが選択された状態でエクスプローラーが起動します。



更新画面を表示 をクリックすると、起動中の 配信情報チェッカー が表示されます。

注釈: 配信情報チェッカー が未起動の場合、その旨記された確認画面が表示されます。P C 初期起動の登録が行われている場合は、常駐 をクリックして、配信情報チェッカー を起動してから、再度 更新画面を表示 をクリックしてください。

配信情報チェッカー未起動の場合は確認画面表示

スタートアップ への登録/削除 :

すべてのユーザー (※管理者権限が必要)
 現在のユーザー

+ 登録 - 解除 **常駐**

**「常駐」クリック後
再度「更新画面を表示」クリック**

G:\moobiusR\program\KIBI_APP\UTILITY\WMSUPDCHKR

更新画面を表示

確認

「配信情報チェッカー-R」が起動されていません。
起動 (常驻) を行った後で、再度実行してください。

OK

配信情報チェッカー R
Ver 03.04.001

更新情報の自動確認が有効です。

更新情報の最終確認日: 2023年11月16日 09時29分25秒

**配信情報チェッカー起動時は
「更新画面を表示」クリックで
配信情報チェッカー表示**

更新情報の確認
設定の変更
プロジェクト歩掛年度許可
ログの確認
歩掛変更の確認 (過去年度)
ユーザーモード
メンテモード
マニュアル
再起動
常驻の終了

** 更新情報の確認・ダウンロードを開始する前に **
ネットワーク環境、またはセキュリティソフトやネットワーク上にあるセキュリティ機器 (UTMなど) のご利用によって、ダウンロードに失敗してしまうことがあります。
この場合、以下をお試しください。
・ネットワーク不調・混雑時を避け、時間を置いて再度ダウンロードを行う
・「設定の変更」より更新情報の確認を行う対象のチェック件数を少なくする
・セキュリティソフトを一時的に停止または設定を変更する
・セキュリティ機器 (UTMなど) の設定を確認する

■ ダウンロード済みの単価・独自歩掛を対象とする

KibiSystem Co., Ltd.

第4章

ライセンス占有ツール

ライセンス占有 オプションを契約している場合、ライセンス占有ツール から、システム起動時の WEB 認証を一定期間免除できる ライセンス占有 機能を利用できます。

警告:

- ライセンス占有ツールの起動には、インターネット接続環境が必要です。
- オプション契約のWEB 認証時の IPアドレス制限 を行っている場合は、WEB 認証へのアクセスが許可されている IPアドレスでインターネットに接続できる社内環境等が必要です。
- ライセンス占有で起動している場合は、[システム認証切替ツール](#) は起動できません。

警告:

- ライセンス占有 で利用している間は、オプション追加 や 歩掛年度追加 等の情報は反映されません。
一旦、ライセンス占有を解除し、WEB 認証を行うことで、新年度歩掛変更時やオプション追加契約の情報がシステムに反映されます。
詳しくはFAQの[ライセンス占有で利用しているが歩掛変更やオプション追加が反映されない](#)を参照ください。

4.1 ライセンスを占有する

ライセンス占有ツールを起動後、ライセンスを占有するにチェックを付けた後、確定をクリックすると、ライセンス占有の開始日時が登録されるとともに、開始日時を起点とする占有日数を取得できます。

開示日時を起点として、占有日数を経過するまでの間は、システム起動時のWEB認証が免除されるため、インターネットに接続されていない環境でも、メピウスRを起動できます。

警告: ライセンス占有を行うと、契約しているWEB認証ライセンス数の一つを占有してしまうこととなりますので、事前にメピウスRの社内管理者に承諾を得た上でご利用ください。

※ライセンス占有ツールの起動にはインターネット接続環境が必要

「ライセンスを占有する」にチェックを付けて「確定」

ライセンス占有の「開始日時」が登録され「占有日数」を取得

メッセージ: ライセンス占有完了
ライセンスの占有が完了しました。

開始日時: 2023/11/20 18:50:19
占有日数: 30日

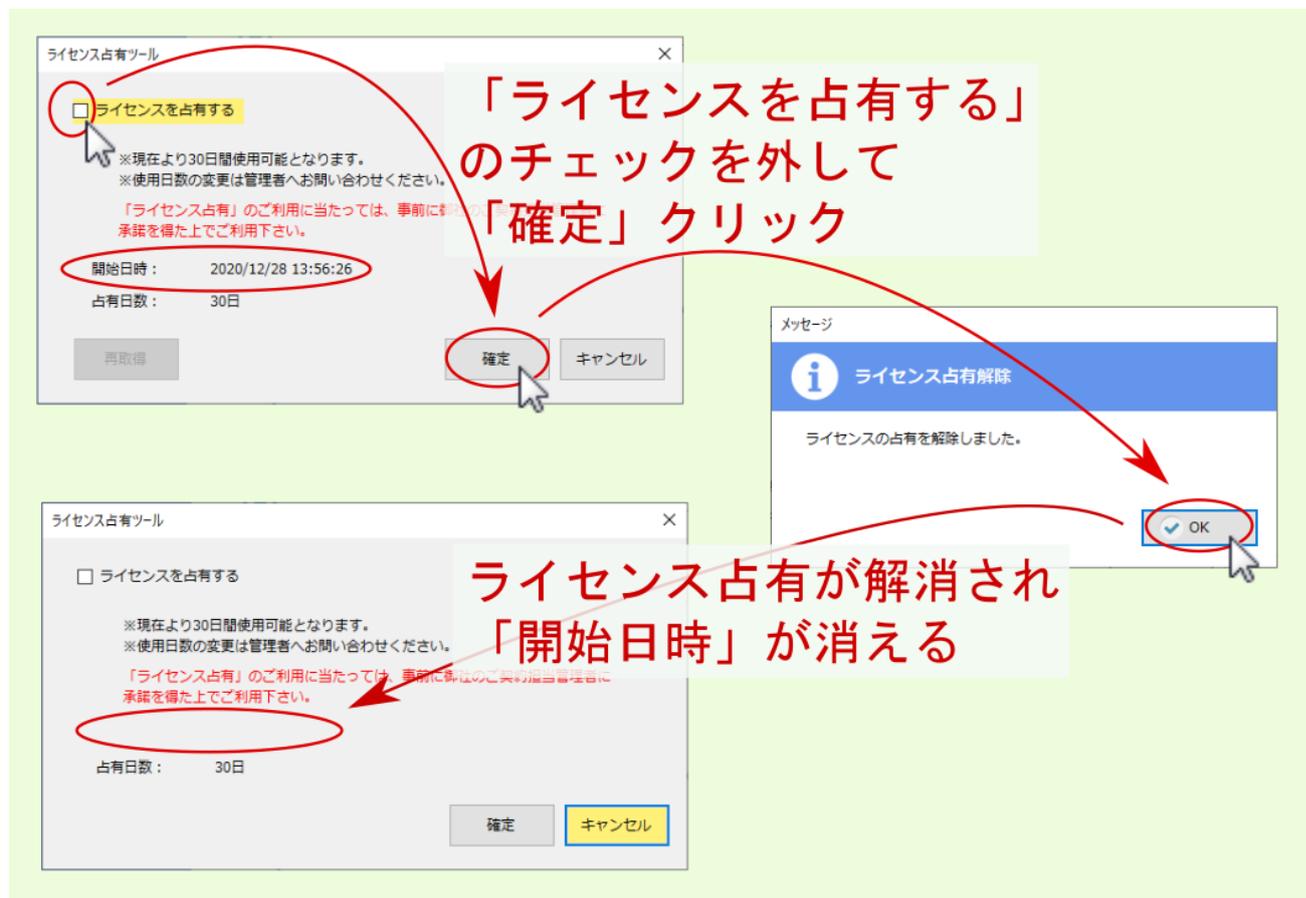
警告:

- ライセンス占有 オプションを契約していない場合、ライセンス占有ツール は起動できません。
- ライセンス占有ツールの起動には、インターネット接続環境が必要です。
- オプション契約のWEB 認証時の IP アドレス制限 を行っている場合は、WEB 認証へのアクセスが許可されている IP アドレスでインターネットに接続できる社内環境等が必要です。

4.2 ライセンス占有を解除する

ライセンス占有 状態から、通常の起動状態であるWEB認証起動に戻す場合は、ライセンスを占有するのチェックを外した上で 確定 をクリックしてください。

ライセンス占有の 開始日時 の表示が消え、通常のWEB認証起動に戻ります。



警告:

- ライセンス占有ツールの起動には、インターネット接続環境が必要です。
- オプション契約のWEB認証時のIPアドレス制限を行っている場合は、WEB認証へのアクセスが許可されているIPアドレスでインターネットに接続できる社内環境等が必要です。

4.3 ライセンス占有日数の再取得

ライセンス占有の開始日時を起点として、占有日数を経過すると、システムの起動ができなくなります。ライセンス占有の期間を延長するには、事前にメビウスRの社内管理者に占有日数を延長してもらった上で、インターネット接続環境からライセンス占有ツールを起動した後、再取得をクリックしてください。管理者が延長したライセンスの占有日数が反映され、引き続きライセンス占有起動を行うことができます。

**事前に管理者に占有日数の延長を依頼
→インターネット接続環境から
ライセンス占有ツールを起動し
→「再取得」クリック**

メッセージ
占有日数更新完了
占有日数を更新しました。

管理者が延長した占有日数を取得

警告:

- ライセンス占有ツールの起動には、インターネット接続環境が必要です。
- オプション契約のWEB認証時のIPアドレス制限を行っている場合は、WEB認証へのアクセスが許可されているIPアドレスでインターネットに接続できる社内環境等が必要です。

4.4 開始日時・占有日数の確認

ライセンス占有中の開始日時と占有日数については、システム起動画面左上のバージョン情報のリンクをクリックして表示される画面内のプロテクト情報タブ内から確認できます。

4.5 ライセンス占有期限の通知

ライセンス占有 期限が近付くと、起動時にその旨、メッセージが表示されます。

メッセージが表示されたら、社内管理者に連絡 / 確認した上で、P CをW E B 認証可能なインターネット接続環境に配置しライセンス占有日数を延長するか、ライセンス占有を解除してW E B 認証に戻してご利用ください。

注釈: 詳しくは、[ライセンス占有日数の再取得](#) または [ライセンス占有を解除する](#) を参照ください。

4.6 ライセンス占有期限切れ

ライセンス占有の期限が経過すると、起動時にその旨、メッセージが表示されます。

メッセージが表示されたら、社内管理者に連絡/確認した上で、PCをWEB認証可能なインターネット接続環境に配置しライセンス占有日数を延長するか、ライセンス占有を解除してWEB認証に戻してご利用ください。

注釈: 詳しくは、[ライセンス占有日数の再取得](#) または [ライセンス占有を解除する](#) を参照ください。

第 5 章

システム認証切替ツール

システム起動時の認証について、**HASP 認証** と **WEB 認証** を切り替えることができます。

また、異動等により転属先の支社の契約に基づいてシステムを利用するような場合、転属先の契約に基づく認証キーで起動できるよう、システムを変更することができます。

注釈:

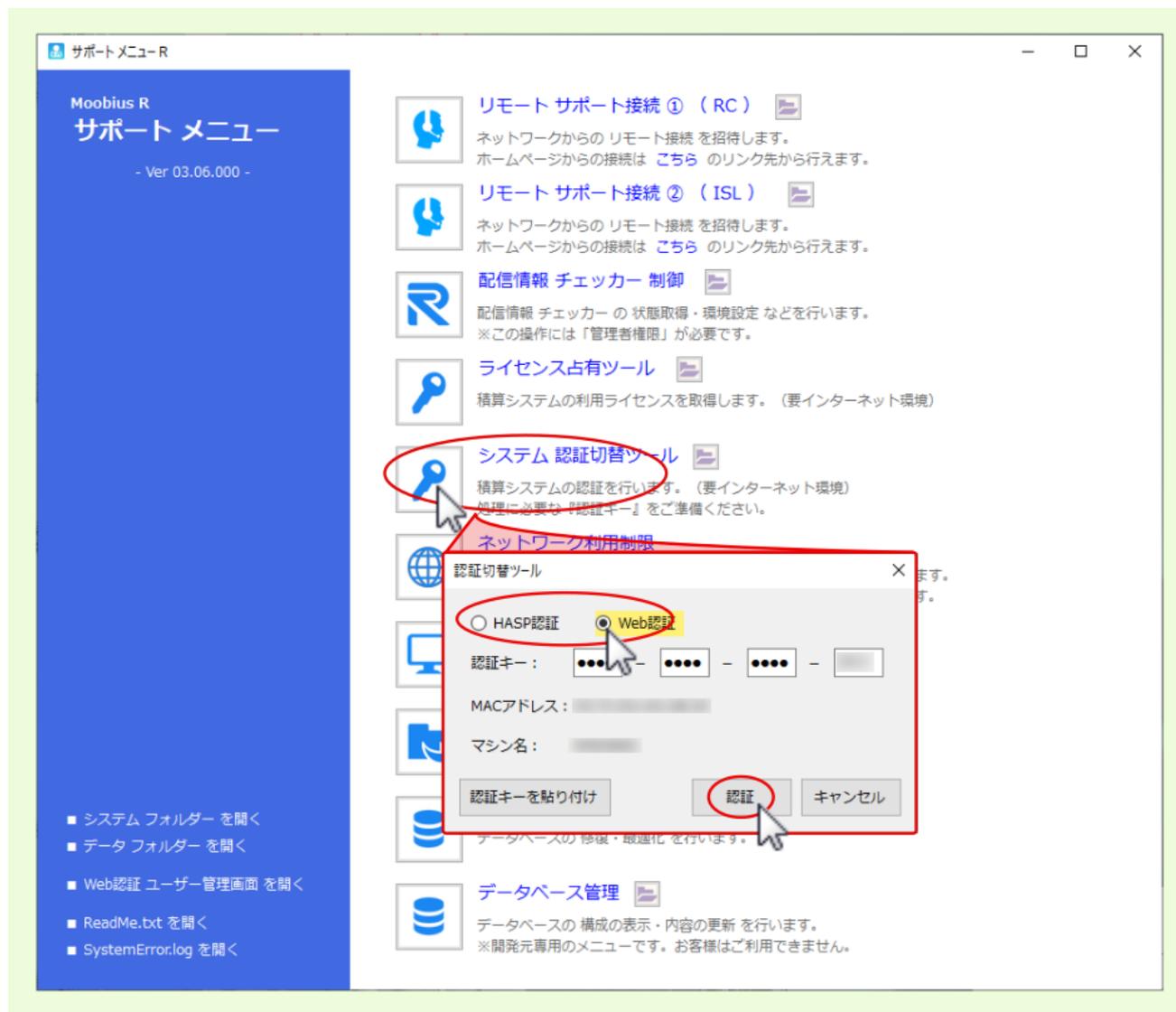
- **HASP 認証** : PC の USB 端子に接続されたプロテクトキーとの間でシステム起動時の認証が行われます。
- **WEB 認証** : インターネット上のサーバーとの間でシステム起動時の認証が行われます。

警告:

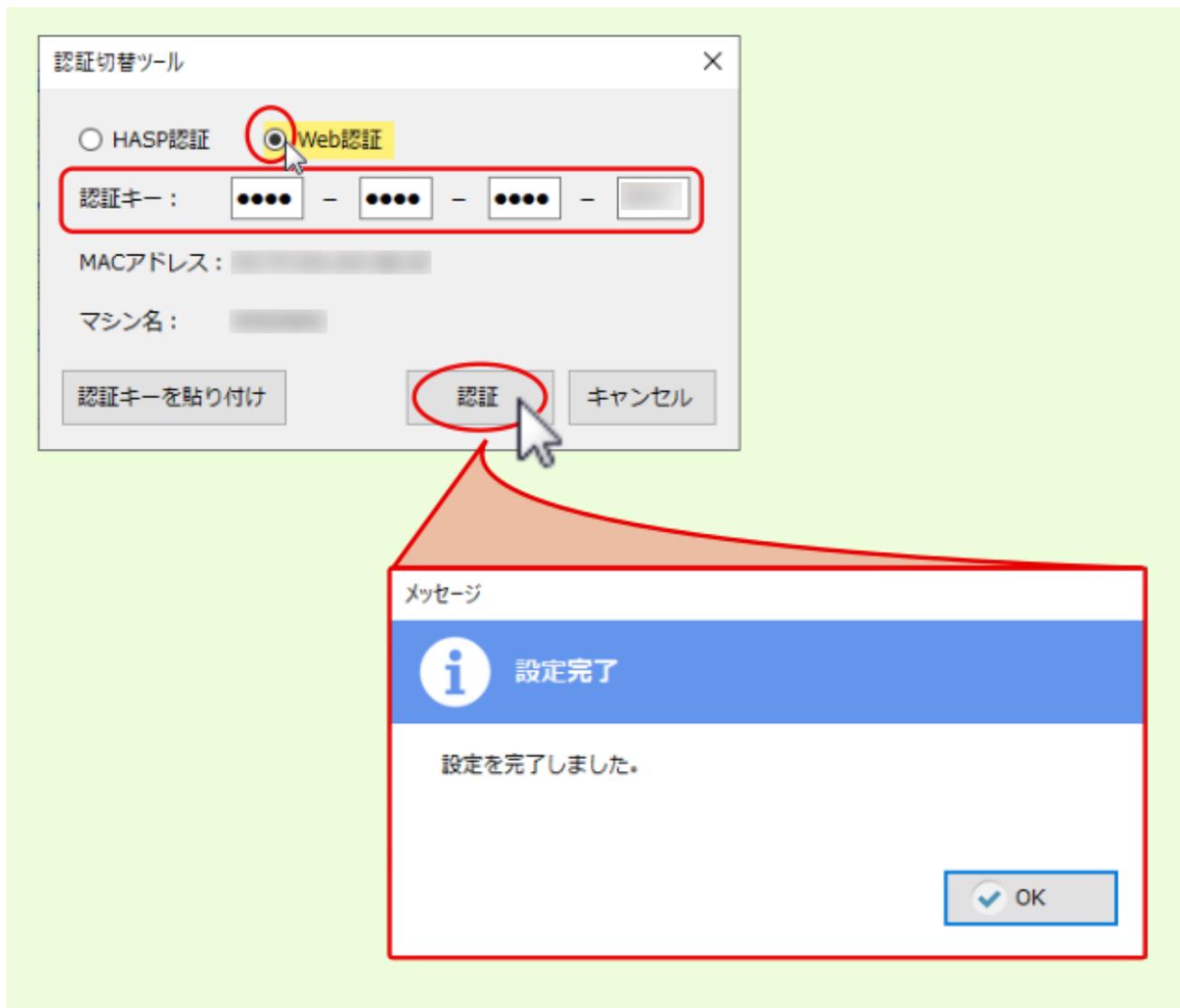
- **WEB 認証** への切り替え時および認証キーの変更時は、インターネット接続環境が必要となります。
- オプション契約の **IP アドレス制限** を行っている場合は、サーバーへのアクセスが許可されている IP アドレスでインターネット接続できる社内環境が必要です。許可されている IP アドレスについては社内管理者にお問い合わせください。
- ライセンス占有で起動している場合、システム認証切替ツールは起動できません。ライセンス占有を解除してから、システム認証切替ツールを起動してください。詳しくは、[ライセンス占有を解除する](#) を参照ください。
- オプション契約の **MAC アドレス制限** を行っている場合に利用されるアドレスについては、**MAC アドレス** 欄に表示されるアドレスで確認できます。

5.1 認証切替

システム起動時の認証について、USB 端子に接続するプロテクトキーとの間で認証を行う **HASP** 認証 と、インターネット上のサーバーとの間で認証を行う **WEB** 認証 の両者を契約している場合、それぞれの認証方式にシステムの挙動を切り替えることができます。

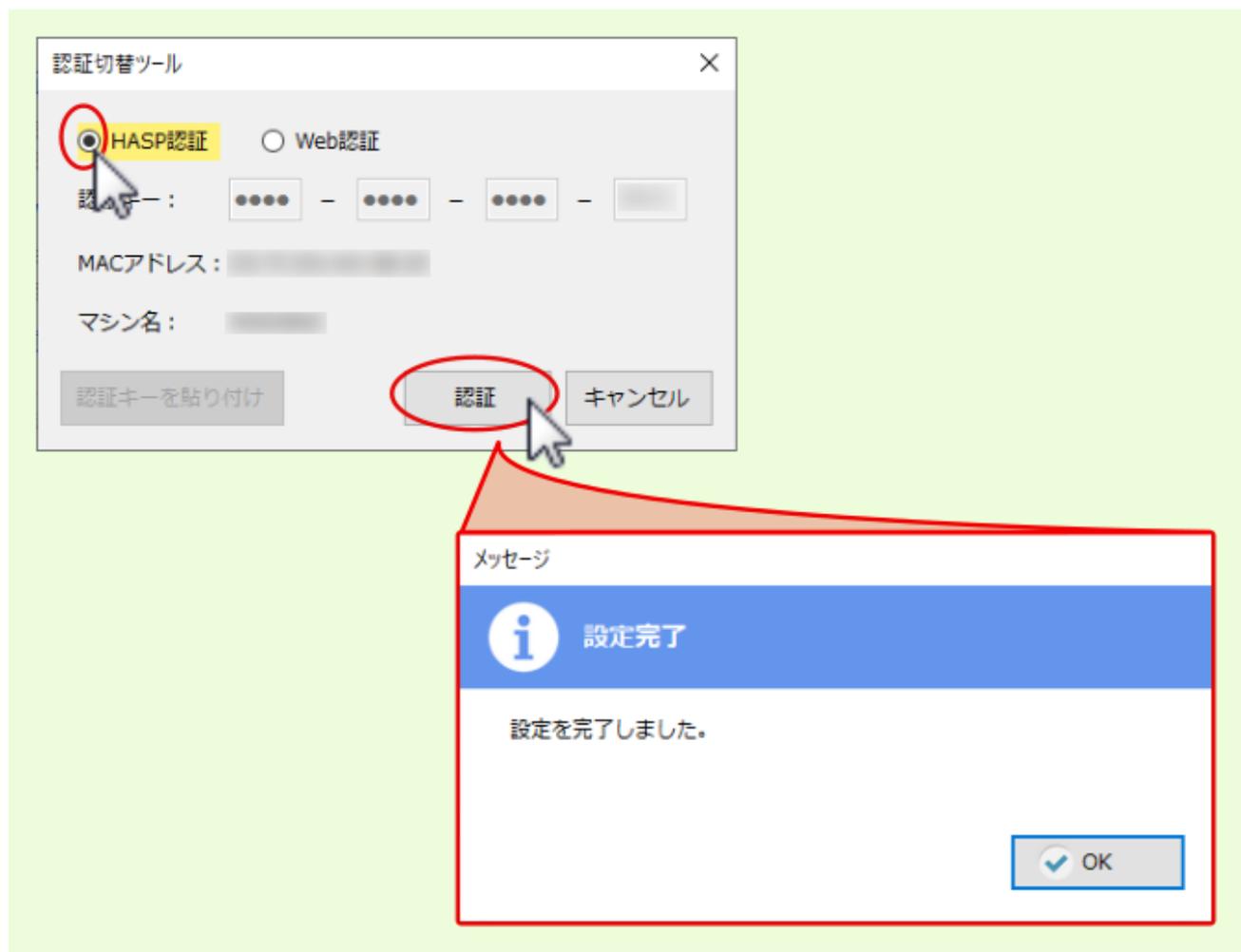


HASP 認証 から WEB 認証 に切り替える場合は、Web 認証 を選択後、契約に基づく 認証キー を入力した上で、認証 をクリックしてください。



WEB 認証 から HASP 認証 に切り替える場合は、HASP 認証 を選択後、認証 をクリックしてください。

警告： 切り替え前の WEB 認証 の契約と、変更しようとしている HASP 認証 の契約が異なる場合、HASP 認証 への切り替えはできません。



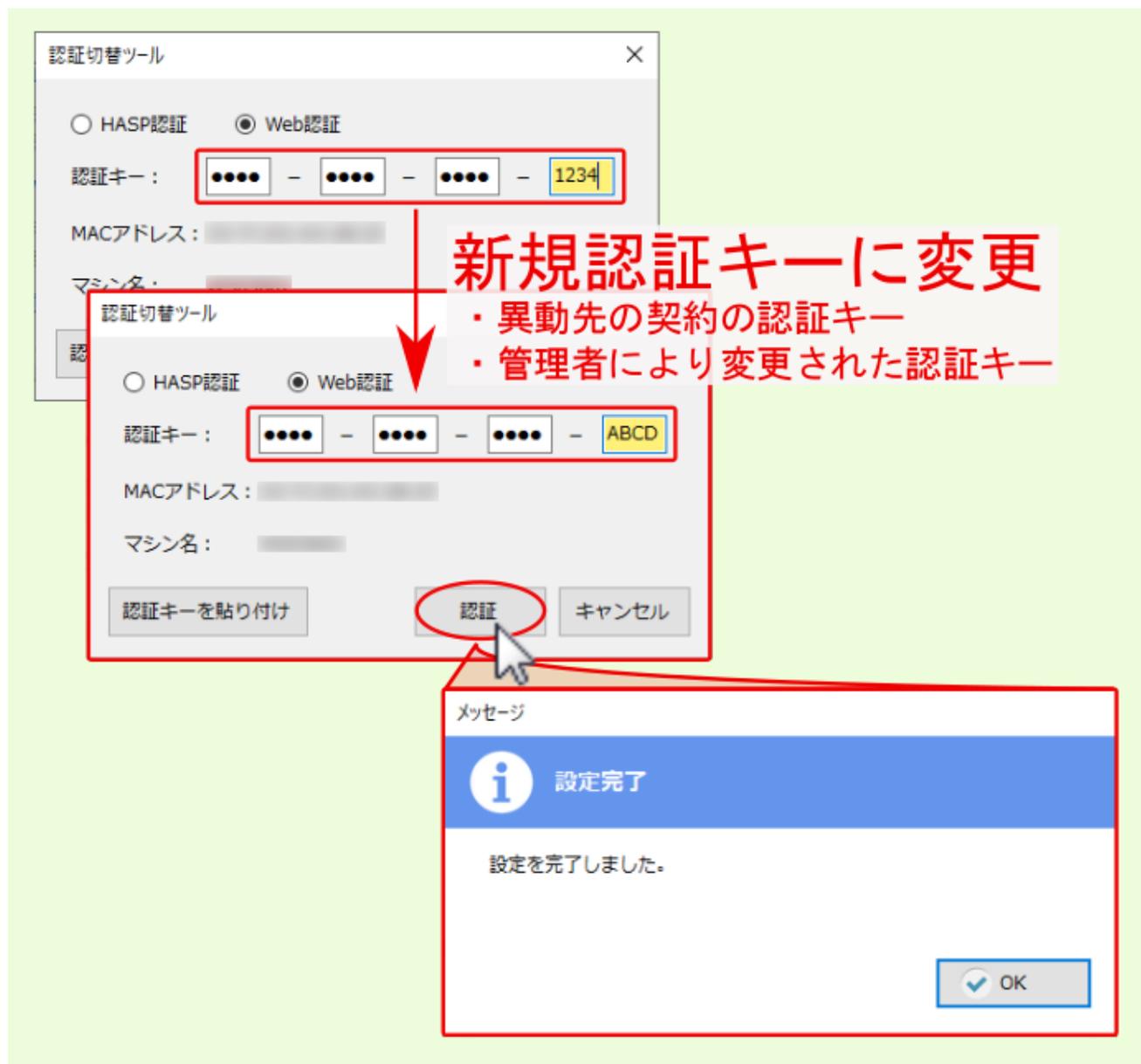
5.2 認証キーの変更

異動等により転属先の支社の契約に基づいてシステムを利用するような場合や、離職者が出た等の理由で社内管理者が認証キーを変更した場合には、新しい認証キー（転属先の契約に基づく認証キー / 管理者によって変更された認証キー等）で WEB 認証起動できるよう、システムの起動設定を変更できます。

Web 認証 を選択後、新しい認証キー（転属先の契約に基づく認証キー / 管理者によって変更された認証キー等）を入力した上で、**認証** をクリックしてください。

新しく入力した認証キーに基づいて認証が行われるようにシステム内の情報が変更されます。

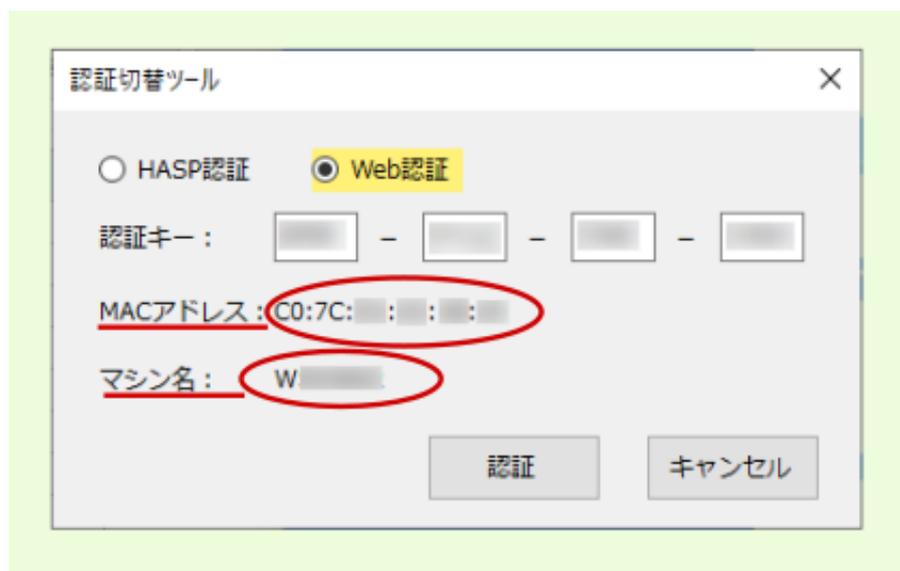
警告: 認証キーには、半角アルファベット **A C D E F G H J K L M N P R S T U V W X Y Z** と、半角数字 **1 ~ 9** が使われます。



5.3 MAC アドレス / サーバー名

WEB 認証時の利用者 PC の識別に使われる MAC アドレス や サーバー名 を確認することができます。

社内管理者等より問い合わせがあった場合には、表示されている MAC アドレス / サーバー名 をお伝えください。



第 6 章

ネットワーク利用制限

ネットワークが利用できない環境において、不要な機能を抑制し、システム負荷を軽減できる設定です。

The screenshot displays the 'サポートメニュー-R' (Support Menu-R) interface. On the left is a blue sidebar with the title 'Moobius R サポートメニュー' and version 'Ver 03.06.000'. Below the title are several links: 'システム フォルダを開く', 'データ フォルダを開く', 'Web認証 ユーザー管理画面を開く', 'ReadMe.txtを開く', and 'SystemError.logを開く'. The main content area lists various tools and services, each with an icon and a brief description. The 'ネットワーク利用制限' (Network Usage Restriction) item is highlighted with a red circle and a mouse cursor. A red arrow points from this item to a detailed settings dialog box titled 'ネットワーク利用制限'. This dialog box has a title bar 'ネットワーク利用制限' and a subtitle 'ネットワーク環境の利用/制限:'. It contains two radio button options: 'ネットワーク環境を利用できます' (Network environment can be used) and 'ネットワーク環境を利用できません (制限)' (Network environment cannot be used (restriction)). The second option is selected. Below the options, there is explanatory text for each. At the bottom right of the dialog, there is a button labeled '設定を保存' (Save settings) with a checkmark icon, which is also circled in red.

サポートメニュー-R

Moobius R
サポートメニュー
- Ver 03.06.000 -

- システム フォルダを開く
- データ フォルダを開く
- Web認証 ユーザー管理画面を開く
- ReadMe.txtを開く
- SystemError.logを開く

リモートサポート接続 ① (RC)

ネットワークからのリモート接続を招待します。
ホームページからの接続は [こちら](#) のリンク先から行えます。

リモートサポート接続 ② (ISL)

ネットワークからのリモート接続を招待します。
ホームページからの接続は [こちら](#) のリンク先から行えます。

配信情報 チェッカー 制御

配信情報 チェッカーの 状態取得・環境設定 などを行います。
※この操作には「管理者権限」が必要です。

ライセンス占有ツール

積算システムの利用ライセンスを取得します。(要インターネット環境)

システム 認証切替ツール

積算システムの認証を行います。(要インターネット環境)
処理に必要な『認証キー』をご準備ください。

ネットワーク利用制限

ネットワークが利用できない環境に対するシステムの動作を切り替えます。
設定を有効にすると、ネットワークを利用した機能は使えなくなります。

システム環境チェッカー

OSや...
情報に...

ネットワーク利用制限

ネットワーク環境の利用/制限:

ネットワーク環境を利用できます
ネットワークを利用した通信オプション機能が有効になります。
通信環境によっては、システム動作に負荷がかかる場合があります。

ネットワーク環境を利用できません (制限)
ネットワークを利用した通信オプション機能は使用できませんが、
システム動作にかかる負荷が軽減されます。

✓ 設定を保存

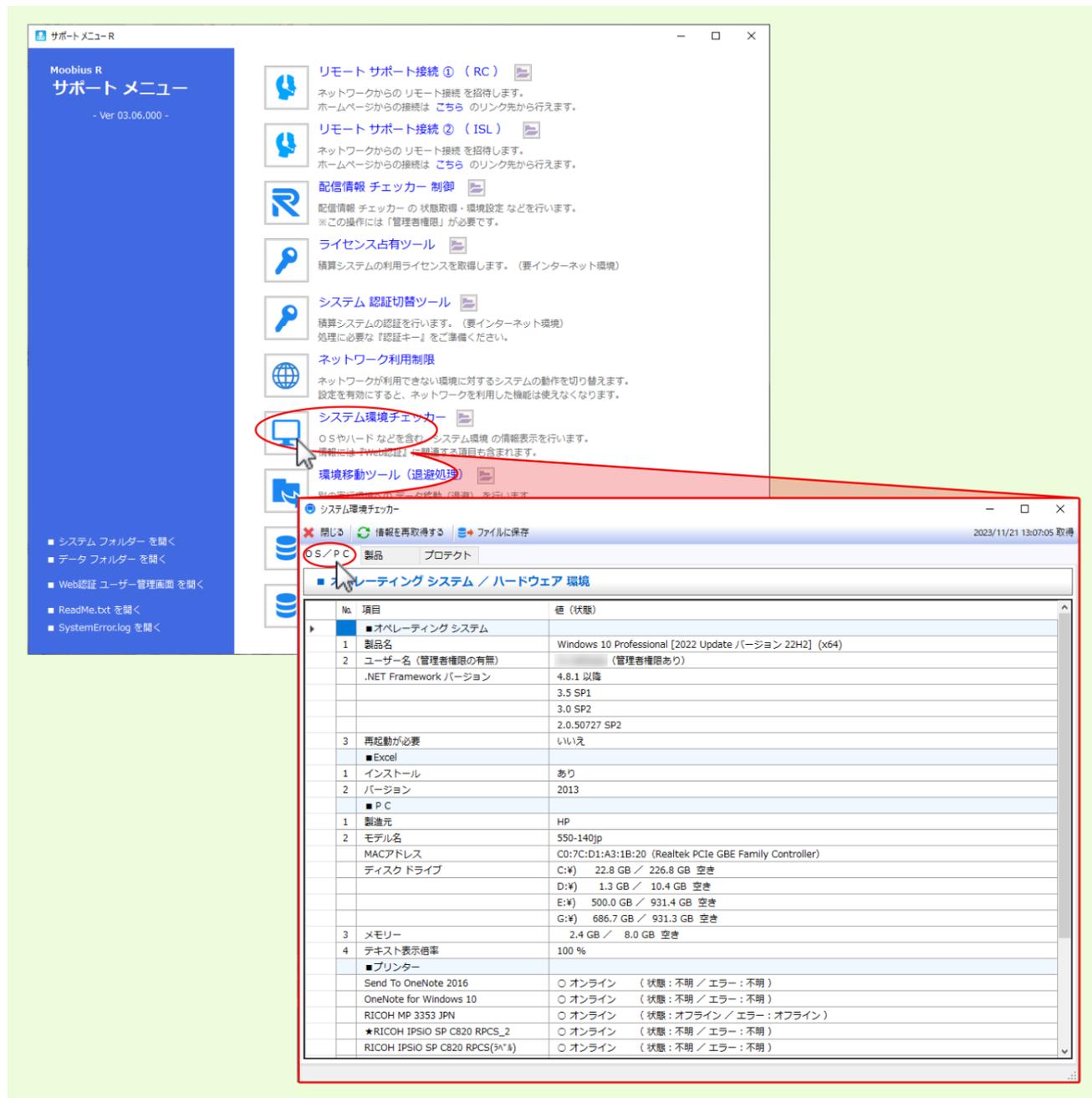
第 7 章

システム環境チェッカー

システムを起動する上で必要となる OS や PC の情報 / インストール場所等のシステムに関する情報 / システム起動時の認証に使われるプロテクト情報等を確認できます。

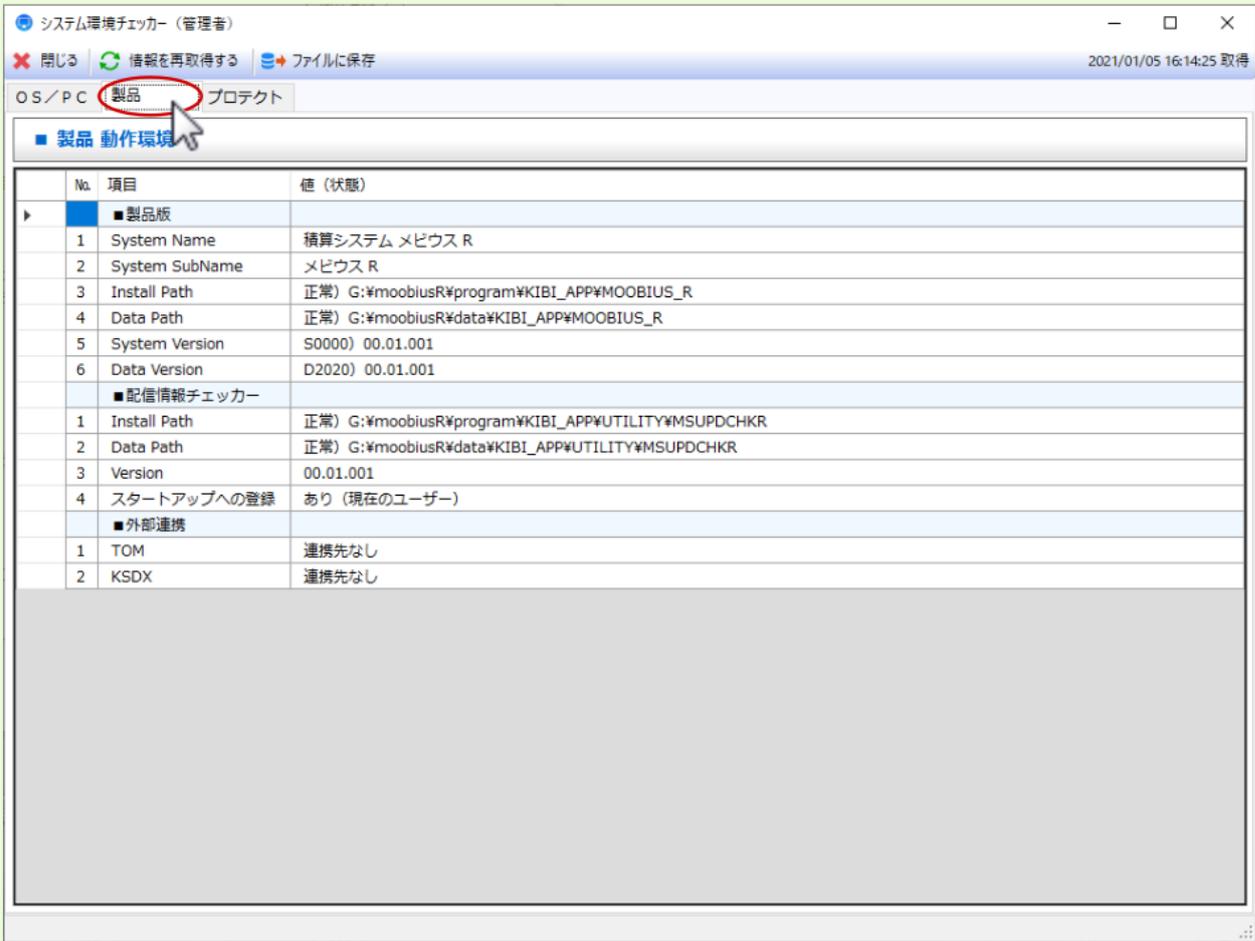
7.1 OS / PC

システム環境チェッカーの OS / PC タブ内からは、システムの起動に必要な OS 等のバージョン や、ユーザーの権限、ディスク容量、プリンターの情報 等を確認できます。



7.2 製品

システム環境チェッカーの製品タブ内からは、積算システムのデータの格納場所等を確認できます。



システム環境チェッカー (管理者)

閉じる 情報を再取得する ファイルに保存 2021/01/05 16:14:25 取得

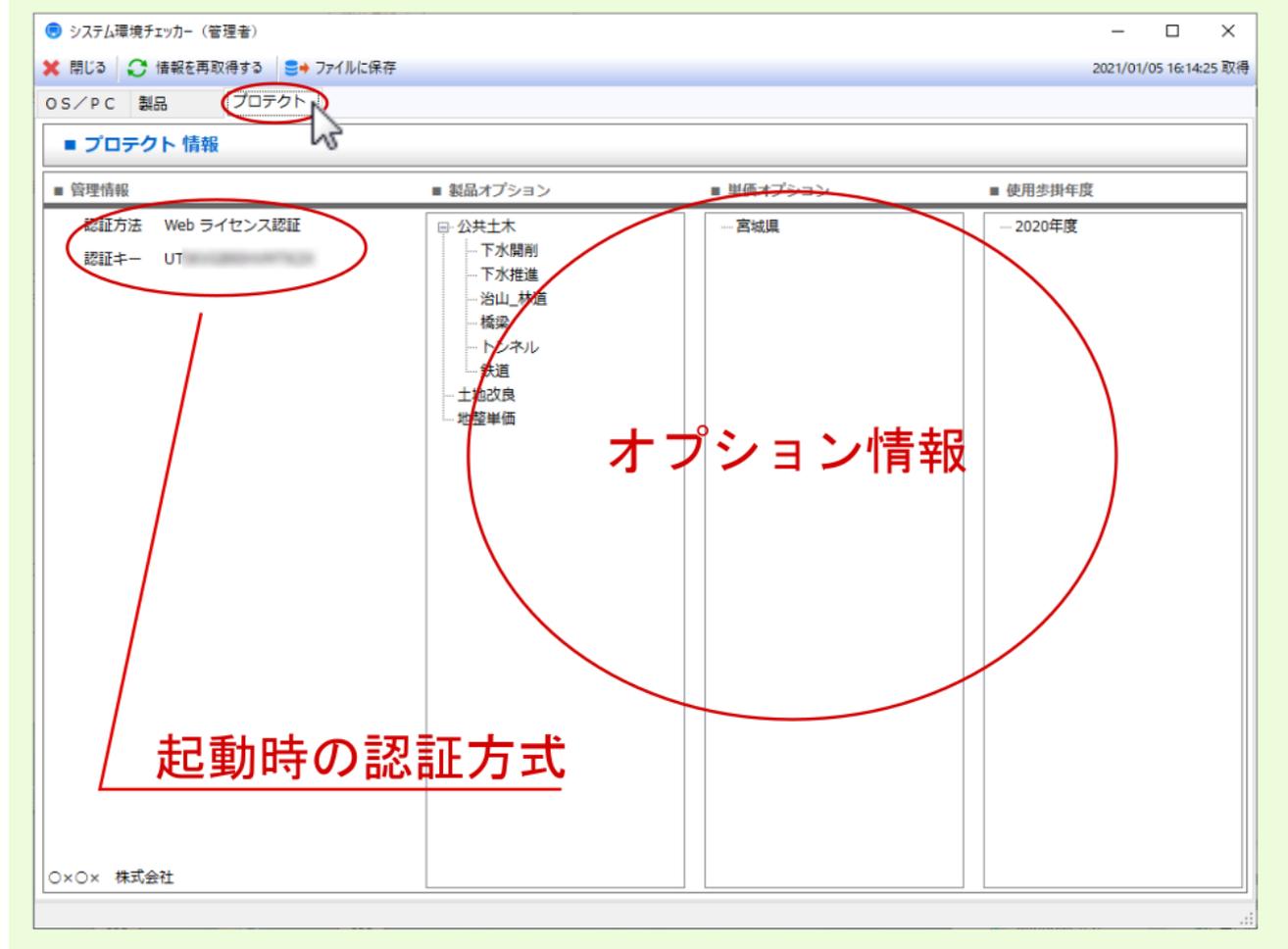
OS / PC **製品** プロテクト

■ 製品 動作環境

No.	項目	値 (状態)
■ 製品版		
1	System Name	積算システム メビウス R
2	System SubName	メビウス R
3	Install Path	正常) G:%moobiusR%program%KIBI_APP%MOOBIUS_R
4	Data Path	正常) G:%moobiusR%data%KIBI_APP%MOOBIUS_R
5	System Version	S0000) 00.01.001
6	Data Version	D2020) 00.01.001
■ 配信情報チェッカー		
1	Install Path	正常) G:%moobiusR%program%KIBI_APP%UTILITY%MSUPDCHKR
2	Data Path	正常) G:%moobiusR%data%KIBI_APP%UTILITY%MSUPDCHKR
3	Version	00.01.001
4	スタートアップへの登録	あり (現在のユーザー)
■ 外部連携		
1	TOM	連携先なし
2	KSDX	連携先なし

7.3 プロテクト

システム環境チェッカーの プロテクト タブ内からは、システム起動時の認証に使われる プロテクトのオプション情報 や、 起動に使われている認証方式 等を確認できます。



第 8 章

環境移動ツール（退避処理）

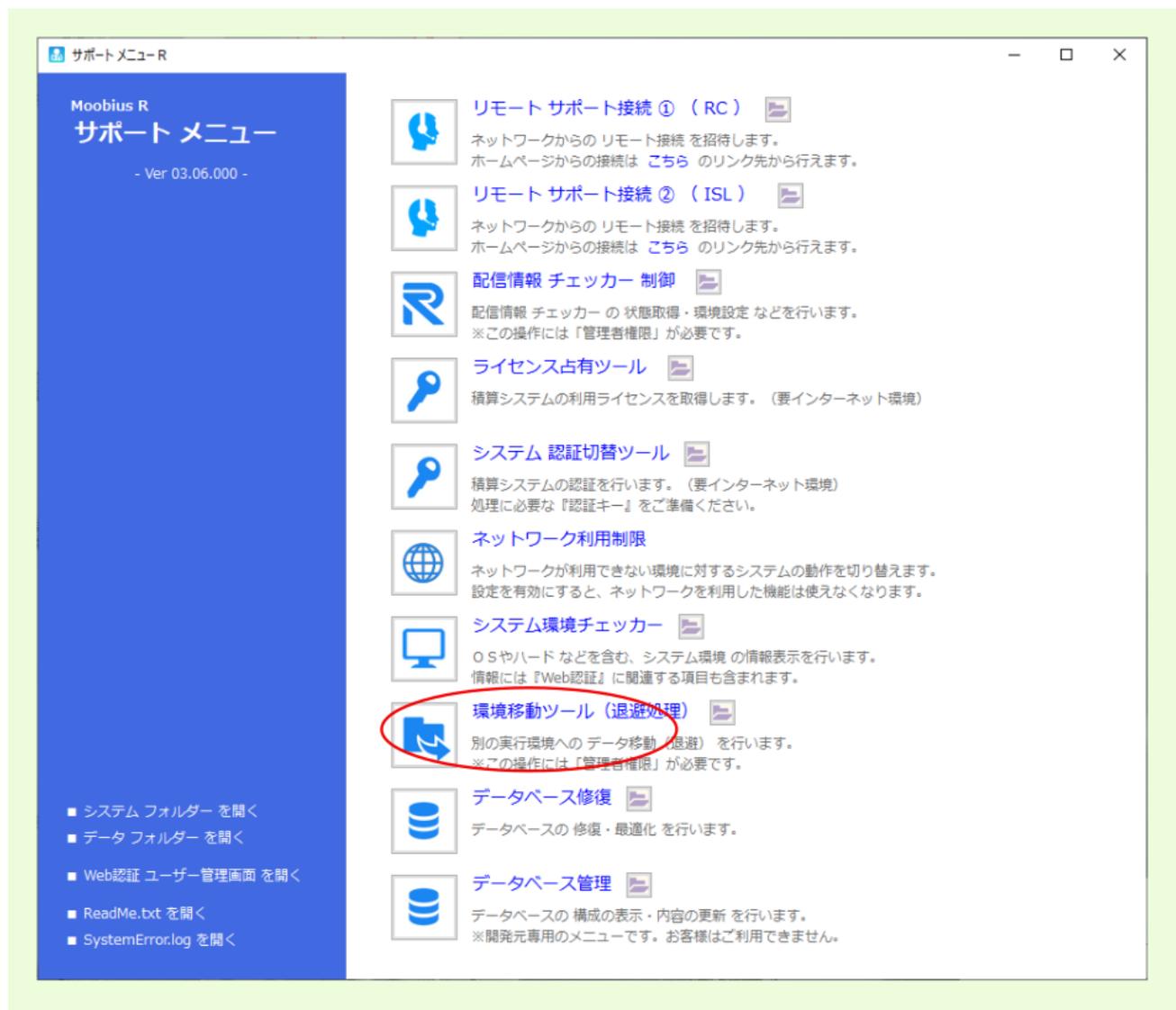
既存セットアップ済のメビウスRデータを他のPC等に移行する際に利用するツールです。

警告： ツール使用時の操作によってはデータが消失するリスクがあります。サポート時等にオペレータの指示に従ってご利用ください。

注釈：

利用手順については以下リンクよりダウンロードできます。

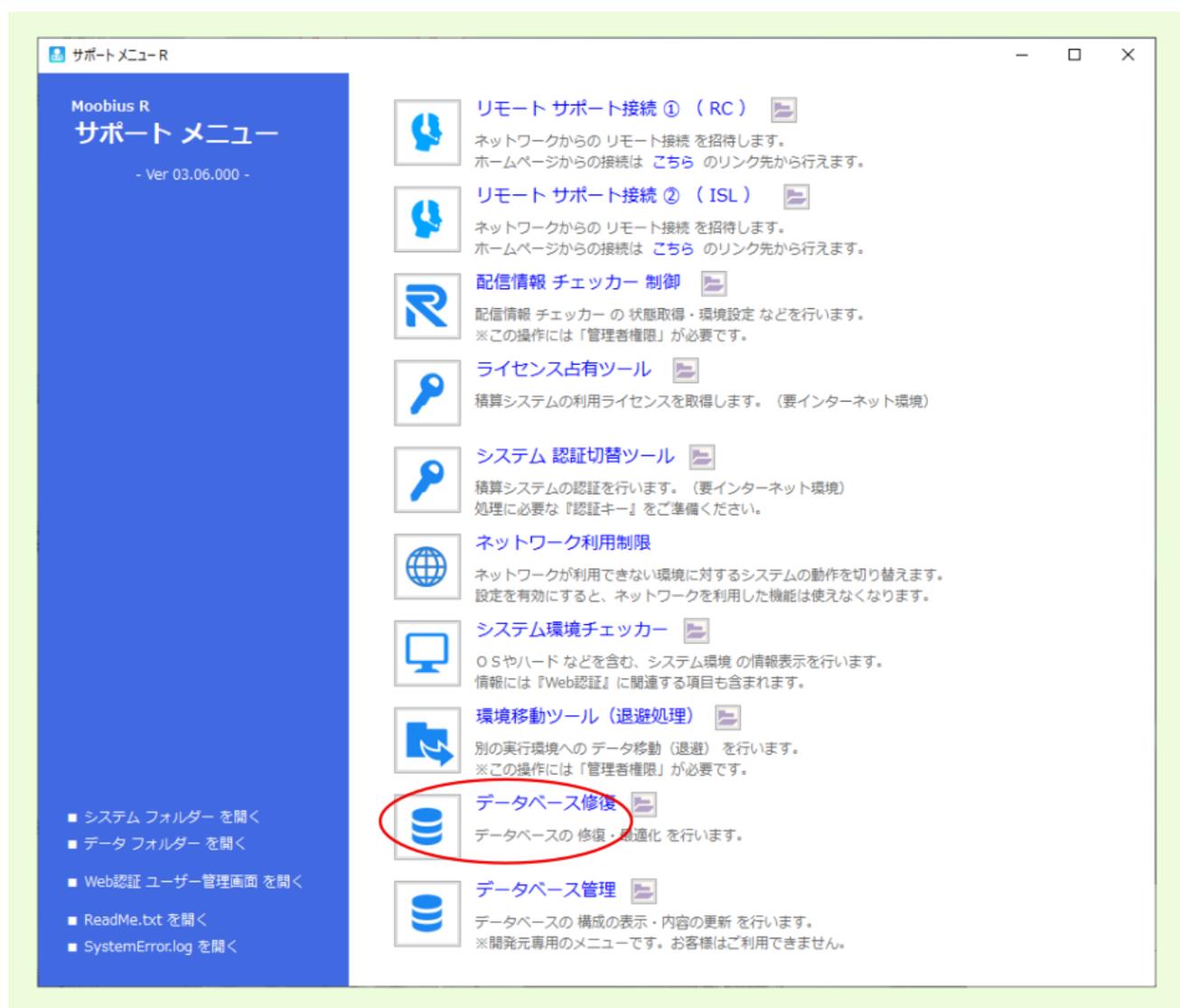
- ・ メビウスR環境移動ツール利用手順（ <http://manual.r.moobius.jp/cnst/others/rmove.pdf> ）
-



第9章

データベース修復

サポート時等にオペレータが利用するツールです。オペレータの指示に従ってご利用下さい。



第 10 章

データベース管理

サポート時等にオペレータが利用するツールです。オペレータの指示に従ってご利用下さい。

サポートメニュー-R

Moobius R
サポートメニュー
- Ver 03.06.000 -

- システム フォルダを開く
- データ フォルダを開く
- Web認証 ユーザー管理画面を開く
- ReadMe.txt を開く
- SystemError.log を開く

リモート サポート接続 ① (RC)

ネットワークからの リモート接続 を招待します。
ホームページからの接続は [こちら](#) のリンク先から行えます。

リモート サポート接続 ② (ISL)

ネットワークからの リモート接続 を招待します。
ホームページからの接続は [こちら](#) のリンク先から行えます。

配信情報 チェッカー 制御

配信情報 チェッカー の 状態取得・環境設定 などを行います。
※この操作には「管理者権限」が必要です。

ライセンス占有ツール

積算システムの利用ライセンスを取得します。(要インターネット環境)

システム 認証切替ツール

積算システムの認証を行います。(要インターネット環境)
処理に必要な『認証キー』をご準備ください。

ネットワーク利用制限

ネットワークが利用できない環境に対するシステムの動作を切り替えます。
設定を有効にすると、ネットワークを利用した機能は使えなくなります。

システム環境チェッカー

OSやハード などを含む、システム環境 の情報表示を行います。
情報には『Web認証』に関連する項目も含まれます。

環境移動ツール (退避処理)

別の実行環境への データ移動 (退避) を行います。
※この操作には「管理者権限」が必要です。

データベース修復

データベースの 修復・最適化 を行います。

データベース管理

データベースの 構成の表示・内容の更新 を行います。
※開発者専用のメニューです。お客様はご利用できません。

索引

- う
 - Web 認証ユーザー管理画面を開く, 5
- お
 - OS / PC, 38
- か
 - 開始日時・占有日数の確認, 24
 - 環境移動ツール (退避処理), 41
- き
 - 起動, 1
- さ
 - サポートツール, 1
- し
 - SystemError.log を開く, 8
 - システムフォルダーを開く, 3
 - システム環境チェッカー, 37
 - システム認証切替ツール, 27
- せ
 - 製品, 39
- て
 - データフォルダーを開く, 4
 - データベース管理, 45
 - データベース修復, 43
- に
 - 認証キーの変更, 31
 - 認証切替, 28
- ね
 - ネットワーク利用制限, 35
- は
 - 配信情報チェッカー制御, 11
- ふ
 - プロテクト, 40
- ま
 - MAC アドレス / サーバー名, 33
- ら
 - ライセンスを占有する, 20
 - ライセンス占有ツール, 19
 - ライセンス占有を解除する, 22
 - ライセンス占有期限の通知, 25
 - ライセンス占有期限切れ, 26
 - ライセンス占有日数の再取得, 23
- り
 - ReadMe.txt を開く, 7
 - リモートサポート接続, 9